

令和3年度 事業報告書

定款第3条の目的である、広く県民の福祉に寄与するため、眼の衛生に関する知識の普及事業及び視力障害者の視力回復のためのアイバンク事業を行った。

1 会議の開催

(1) 理事会

開催年月日	開催場所	議 題
令和3年5月21日	書面	1 令和2年度事業報告書について 2 令和2年度収支決算書について 3 評議員会の開催について 4 その他
令和3年6月25日	書面	1 理事長の選定について 2 専務理事の選定について 3 常務理事の選定について 4 理事の職務代行順序の決定について
令和4年3月4日	書面	1 令和4年度事業計画書について 2 令和4年度収支予算書について 3 令和3年度事業報告書・収支決算書 (見込み)について 4 評議員会の開催について 5 その他

(2) 評議員会

開催年月日	開催場所	議 題
令和3年6月25日	書面	1 令和2年度事業報告書について(報告) 2 令和2年度収支決算書について 3 任期満了に伴う理事の選任について 4 監事の選任について 5 評議員の選任について 6 その他
令和4年3月18日	書面	1 令和4年度事業計画書について 2 令和4年度収支予算書について 3 令和3年度事業報告書・収支決算書(見込み)について 4 その他

(3) 監事監査

開催年月日	開催場所	内 容
令和3年5月13日	書面	令和2年度の業務及び財産の状況についての監査

(4) 常務理事会

開催年月日	開催場所	議 題
令和3年8月20日	協会事務所	1 令和3年度「目の愛護デー記念式典」について 2 会報「愛知県アイバンク」について 3 眼球摘出業務の開業医の協力について
令和4年2月18日	協会事務所	1 令和4年度事業計画書について 2 令和4年度収支予算について 3 令和3年度事業報告書・収支決算（見込み）について 4 その他

2 賛助会員の募集

本協会の事業に対する理解と支援を得るため、賛同する会員を次のとおり募集した。

特別会員	79人	81口	2,430,000円
通常会員	331人	447口	1,361,000円

3 募金運動

本協会の事業に対し、広く理解を求める募金活動を行い、次のとおり一般県民及び関係団体の協力を得た。

募 金	253件	2,727,593円
寄 付 金	122件	1,429,148円

4 普及啓発事業

ア 会報の発行

眼球提供登録者及びその家族の理解を深めるとともに関係機関との連携を図ることを目的として、会報「愛知県アイバンク（第67号）」を発行した。

なお、61号から当協会のホームページに掲載している。

発行部数（第67号） 2,200部

ホームページへの掲載

イ リーフレット

眼球提供登録申込書（郵便はがき）付の「あなたにもできます 光の贈りもの」をライオンズクラブ主催行事等で配布した。

ウ ポスター

県下の医療機関等に346部配布した。

エ 献眼者遺族に弔電を送付

献眼者の善意に対し弔意を表し、6人に弔電を送付した。

オ ホームページを活用して、愛知県アイバンクに関する情報を提供した。

5 眼球提供者登録事業

(1) 支援団体等に協力要請

ア 愛知県眼科医会主催による眼科医師関係者の各種懇談会に役員が出席し、実務全般及び募金箱の設置、その他について協力を要請した。

イ ライオンズクラブ等の会合に出席して協力要請をした。

(2) 眼球提供登録申込の状況

区 分	年度累計	開設以来の累計	備 考
ライオンズクラブ	4人	102,132人	
一 般	34人	17,072人	
不 老 会	146人	24,661人	
計	184人	143,865人	

6 献眼摘出事業

(1) 眼球提供・摘出及び斡旋

愛知県救急医療情報センター及び摘出担当病院（4大学、3病院）、開業医の協力を得て、眼球摘出並びにウェイティング医療機関に対し、次のとおり角膜の斡旋を行った。

ア 眼球提供者数

区 分	年度累計	開設以来の累計	備 考
ライオンズクラブ	2人	1,102人	
一 般	8人	1,451人	臓器移植ネットワークからの提供者3名を含む
不 老 会	51人	3,764人	
計	61人	6,317人	

イ 提供眼球数

区 分	年度累計	開設以来の累計	備 考
ライオンズクラブ	3眼	1,864眼	
一 般	14眼	2,555眼	臓器移植ネットワークからの提供眼6眼を含む
不 老 会	51眼	3,804眼	
計	68眼	8,223眼	

ウ 利用眼球数（移植）

角膜数 58眼（開設以来からの累計 6,021眼）
強膜数 2眼（事業開始からの累計 13眼）
※強膜は、平成25年10月1日から事業開始

エ 寄附眼数（輸入眼）

98眼（平成6年度からの累計 2,551眼）

(2) 新型コロナウイルス感染防止対策について

新型コロナウイルス感染拡大により国及び愛知県が緊急事態宣言を発出した期間について、感染防止の観点から眼球摘出業務を休止した。

<休止期間>

令和3年5月12日9:00～ 6月21日9:00（40日間）

令和3年8月27日9:00～ 10月 1日9:00（35日間）

※令和2年度の休止期間は計118日間

(3) 眼球摘出の開業医の協力について

7協力病院の眼球摘出業務の負担軽減を図るため、開業医に対する眼球摘出業務への協力依頼文書を愛知県眼科医会会報に同封し協力を募ったが、新たな協力医の申し出がなかったことから、令和3年度は中止とした。

7 提供眼球の安全性確保対策

感染症の抗体検査（血液検査）の実施

名古屋医師協同組合名古屋臨床検査センターに委託 61件

8 アイバンク広域活動

本協会は、東海北陸地区中核アイバンクに指定（日本アイバンク協会）されており、ブロック内7アイバンク及び中核アイバンク間の情報交換を行っている。

なお、緊急移送要請及び新鮮眼あっせん情報提供については、各アイバンクが直接メーリングリストを活用し行った。

(1) 広域活動連絡協議会

区 分	開催日及び場所	議 題
全 国	令和4年2月25日 (オンライン会議)	第44回全国アイバンク連絡協議会 1 月報に関する説明 2 令和4年度ポスター及びホームページについて 3 協会認定スタッフ制度について 4 サポーター講習会・アイバンクセッションについて

※東海北陸ブロックの会議は実施しなかった。

(2) 移植手術待機患者数

全 国 1, 888人

愛知県 206人

9 眼衛生事業

目の愛護デー記念式典及び中央講演会を愛知県眼科医会と共催で10月に実施する計画であったが、新型コロナウイルスの感染状況を考慮し感染防止の観点から令和2年度に引き続き開催を中止した。

10 その他

(1) 対外活動

開催月日	行事・会議等	場 所
令和3年4月28日	愛知県補助金監査	協会事務所
令和3年5月13日	全国アイバンク連絡協議会月次報告事務勉強会	(オンライン会議)